

デジタルレベルチェッカー
LCN3A・LCN3 用
測定データ表示ソフトウェア
LCN3A・LCN3 CSV ビューア
操作マニュアル



目次

ページ

はじめに

ソフトウェアの特長	3
使用環境	3
操作上のご注意	3

使用するための準備

ソフトウェアのインストール	4
---------------------	---

接続方法

SD メモリーカードとパソコンの接続	7
--------------------------	---

各部の名称と機能

データ画面	8
機能ボタンの説明	9
キーボードの対応表	10

操作説明

データ画面の表示	11
データ・チャンネルの切換え	14
レベル差の測定	15
表示スケール・表示レベル範囲の切換え	16
データ画面の保存	17
データ画面のコピー	18
ソフトウェアの終了	19

ソフトウェアが不用になったとき

ソフトウェアのアンインストール	20
-----------------------	----

はじめに

ソフトウェアの特長

デジタルレベルチェッカーLCN3A・LCN3のSDメモリーカードに保存した測定データを、パソコンの画面上にデジタルレベルチェッカーの測定画面と同じように表示できます。また、表示したデータ画面を、コピーや保存、Word[®]やExcel[®]などの文書に張付けることができます。

使用環境

OS	Windows [®] Vista/XP/2000/98SE
CPU	Intel [®] Pentium [®] III 450MHz 以上 推奨
ハードディスクの空き容量	64MB 以上 推奨
メモリー	128MB 以上 推奨
解像度	800×600ドット以上, 256色以上 推奨
その他	SDメモリーカード読取装置

- ・Word[®], Excel[®], Windows[®] は, 米国マイクロソフト社 (Microsoft Corporation) の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Intel[®], Pentium[®] は, 米国インテル社 (Intel Corporation) の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・本マニュアルは, Windows[®] XP を使用したときの画面で説明しています。OS によっては, 実際の画面と異なることがあります。あらかじめ, ご了承ください。
- ・本マニュアルの一部またはすべての内容を無断転載することを禁止します。

操作上のご注意

- パソコンの画面に表示される「フォントサイズ」が通常のサイズ(96dpi)以外に設定してある場合、画面が乱れることがあります。
パソコンの画面のプロパティから、「設定」→「詳細設定(V)」→「全般」で、「DPI 設定(D)」を「通常のサイズ(96DPI)」に設定してください。
- データ画面のコピーや保存をするときは、データ表示ウィンドウに他のウィンドウが重ならないようにしてください。ウィンドウが重なると、その部分が灰色になって保存されてしまいます。
- 本マニュアルの画面は、フォルダ「LCN3A」を選択したものになっています。フォルダ「LCN3」を選択した場合、画面のフォルダ名「LCN3A」が「LCN3」となります。

使用するための準備 ソフトウェアのインストール

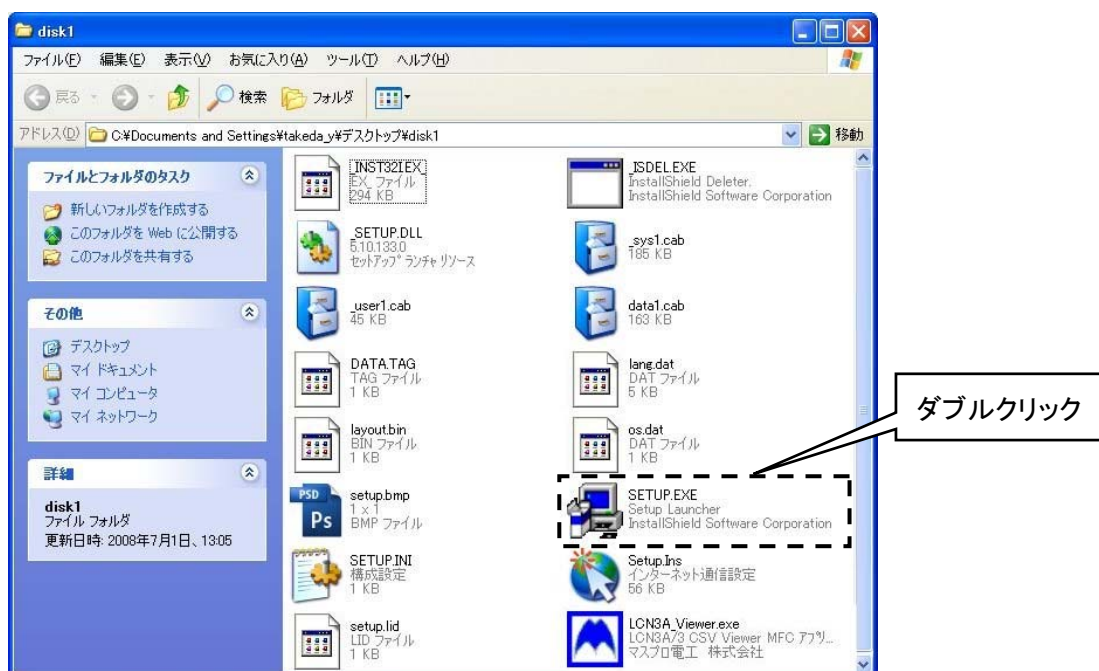
①起動しているアプリケーションソフトは、すべて終了してください。

②ダウンロードしたファイル「disk1.exe」  は、自己解凍ファイルで圧縮されています。

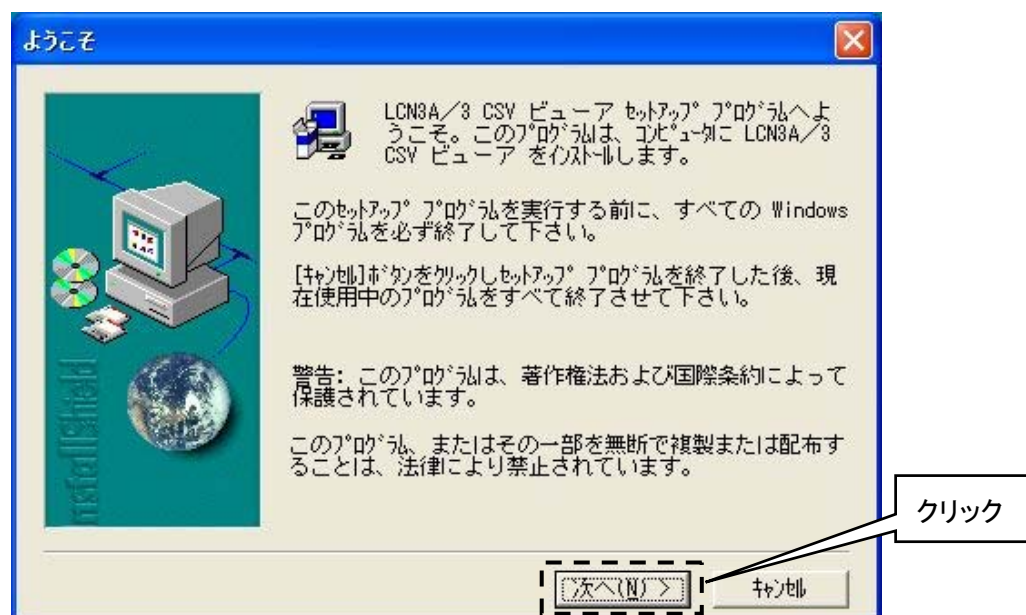
ファイルをダブルクリックして解凍します。(解凍後、「disk1」  というフォルダが作成されます)

③「disk1」  フォルダをダブルクリックします。

④フォルダの中にあるファイル「SETUP.EXE」をダブルクリックします。

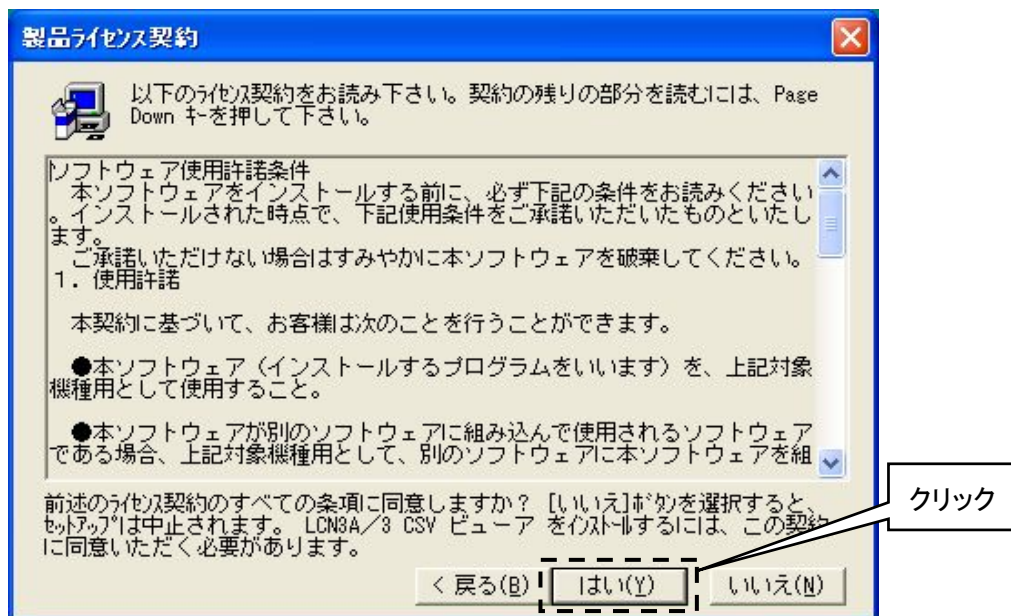


⑤「次へ(N)」をクリックします。



使用するための準備 ソフトウェアのインストールつき

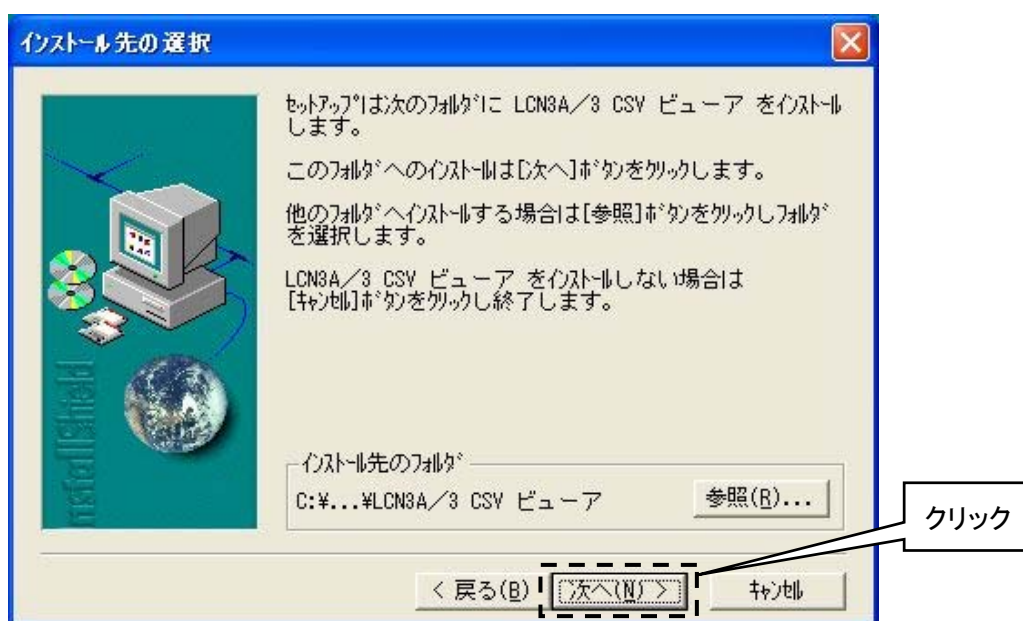
⑥ソフトウェア使用許諾条件に同意して、「はい(Y)」をクリックします。



ご注意

「いいえ(N)」をクリックすると、ソフトウェアのインストールはできません。

⑦インストール先のフォルダを選択して、「次へ(N)」をクリックします。



使用するための準備 ソフトウェアのインストールつき

⑧フォルダ名を設定して、「次へ(N)」をクリックします。



⑨「完了」をクリックします。



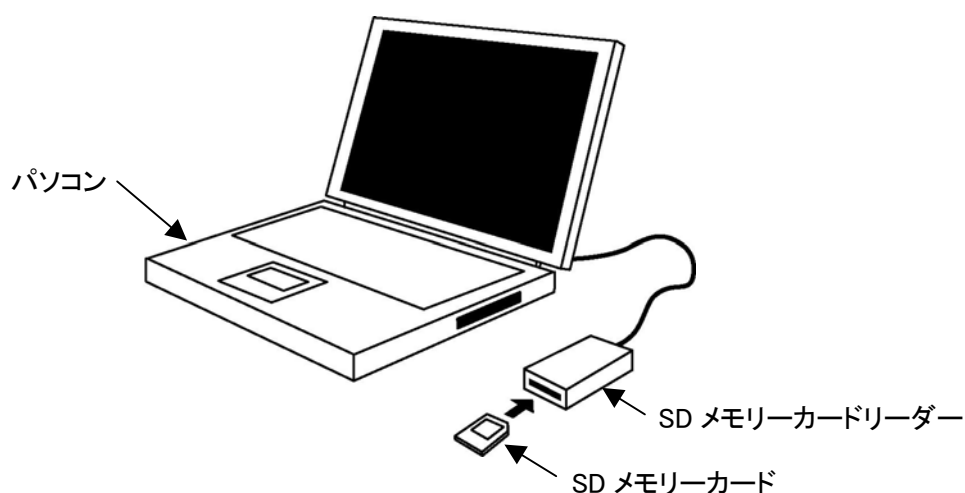
⑩インストール完了です。

接続方法 SDメモリーカードとパソコンの接続

測定データの保存してあるSDメモリーカードを、パソコンのSDメモリーカードスロットに挿入します。
パソコンにSDメモリーカードスロットがない場合、市販のSDメモリーカードリーダーまたはSDメモリーカードに対応したPCカードを使用して、SDメモリーカードとパソコンを接続します。
詳しくは、パソコン、SDメモリーカードリーダーまたはPCカードの取扱説明書をご覧ください。

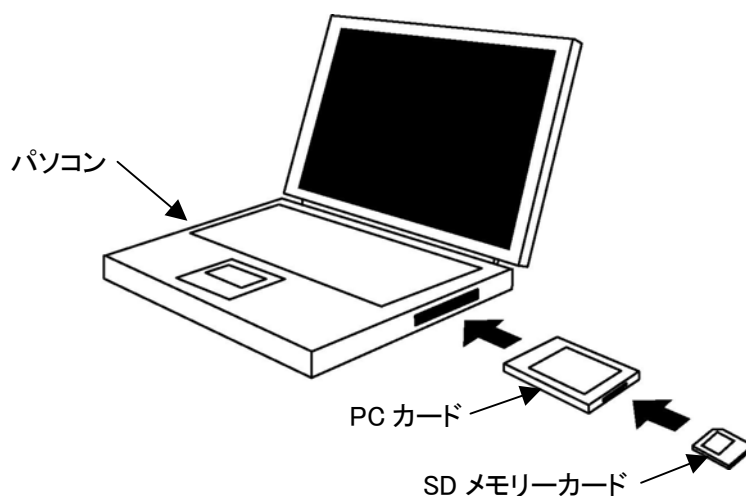
SDメモリーカードリーダーの例

SDメモリーカードリーダーをパソコンに接続して、SDメモリーカードリーダーにSDメモリーカードを挿入します。



PCカード(SDメモリーカード対応)の例

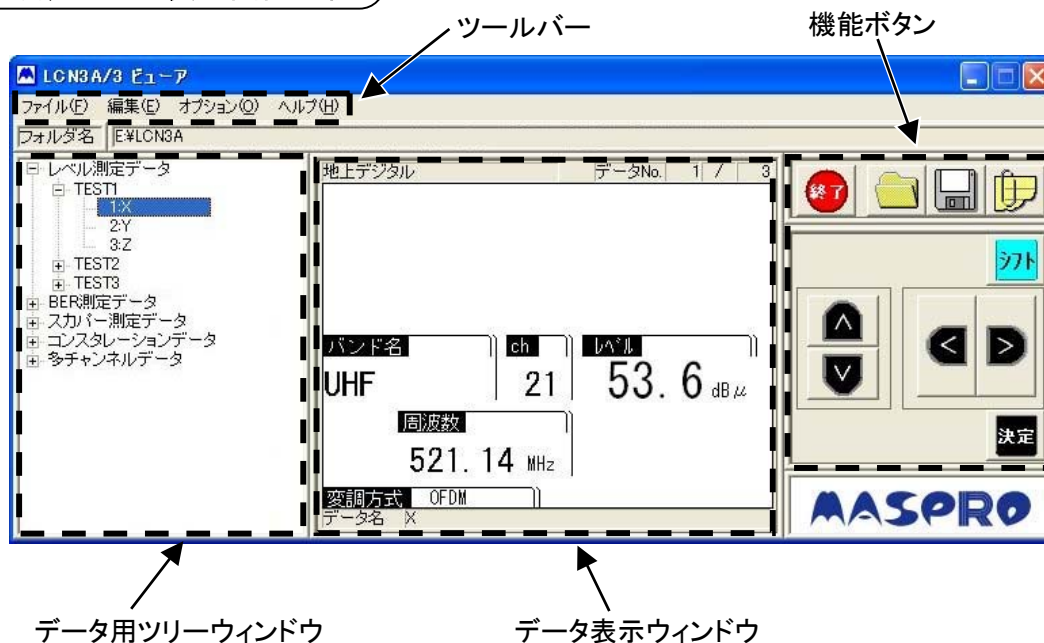
PCカードにSDメモリーカードを挿入して、PCカードをパソコンに挿入します。



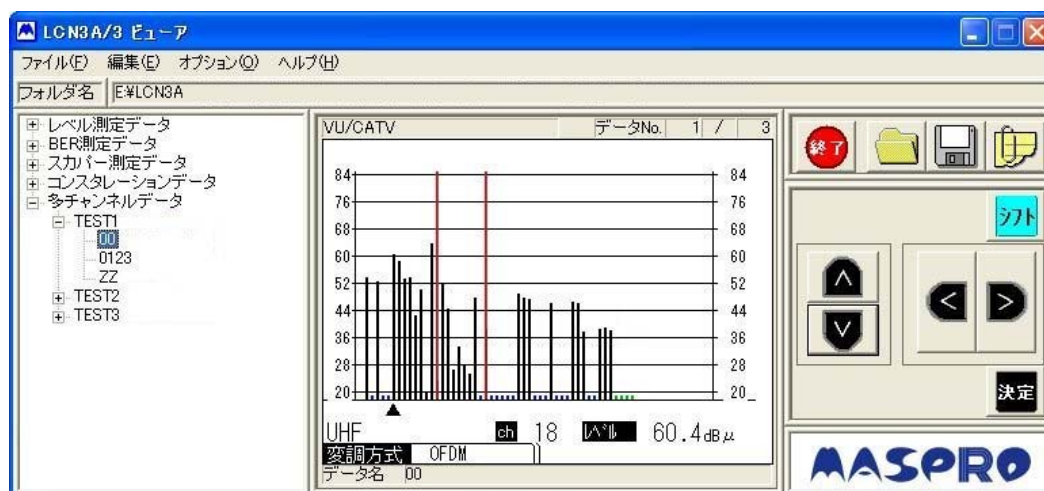
各部の名称と機能

データ画面

レベル測定データ表示画面の例



多チャンネルデータ表示画面の例



多チャンネルデータ表示の棒グラフについて

多チャンネルデータ表示の棒グラフの色は、測定したときの値によって、右表のようになります。

棒グラフの色	内 容
黒	測定レベル範囲内の値のとき
青	測定レベル範囲未満の値のとき
赤	測定レベル範囲を超える値のとき
緑	未測定のとき

各部の名称と機能(つづき)

機能ボタンの説明

機能ボタンをクリックして操作します。

フォルダ選択ボタン

- データファイルを読み込むためのフォルダを選択します。
- p.11「データ画面の表示」をご覧ください。

終了ボタン

- ソフトウェアを終了します。
- p.19「ソフトウェアの終了」をご覧ください。

データ切換ボタン

- データファイルを順送りまたは逆送りして切換えます。
- p.14「データの切換え」をご覧ください。

決定ボタン

- 多チャンネルデータ表示のときに使用します。
- データのチャンネル間のレベル差を計算します。
- p.15「レベル差の測定」をご覧ください。

画面保存ボタン

- データ画面をビットマップ(bmp)形式で保存します。
- p.17「データ画面の保存」をご覧ください。

画面コピーボタン

- データ画面をクリップボードにコピーします。
- p.18「データ画面のコピー」をご覧ください。

シフトボタン

下記「シフトボタンをクリックした場合」をご覧ください。

チャンネル切換ボタン

- 多チャンネルデータ表示のときに使用します。
- データのチャンネルを順送りまたは逆送りして切換えます。
- データのチャンネル間のレベル差を計算します。
- p.14「チャンネルの切換え」、p.15「レベル差の測定」をご覧ください。

シフトボタンをクリックした場合

- 多チャンネルデータ表示のときに使用します。
- シフトボタンをクリックすると、「データ切換ボタン」と「チャンネル切換ボタン」が水色になり、「表示レベル範囲切換ボタン」と「表示スケール切換ボタン」になります。
- もう一度シフトボタンをクリックすると、元に戻ります。

表示レベル範囲切換ボタン

- データの表示レベル範囲を切換えます。
- p.16「表示レベル範囲の切換え」をご覧ください。

シフトボタン

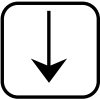
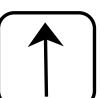
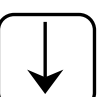
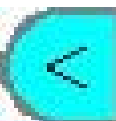
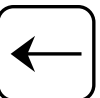
表示スケール切換ボタン

- データの表示スケールを切換えます。
- p.16「表示スケールの切換え」をご覧ください。

各部の名称と機能(つづき)

キーボードの対応表

下記の機能ボタンは、パソコンのキーボードでも操作できます。

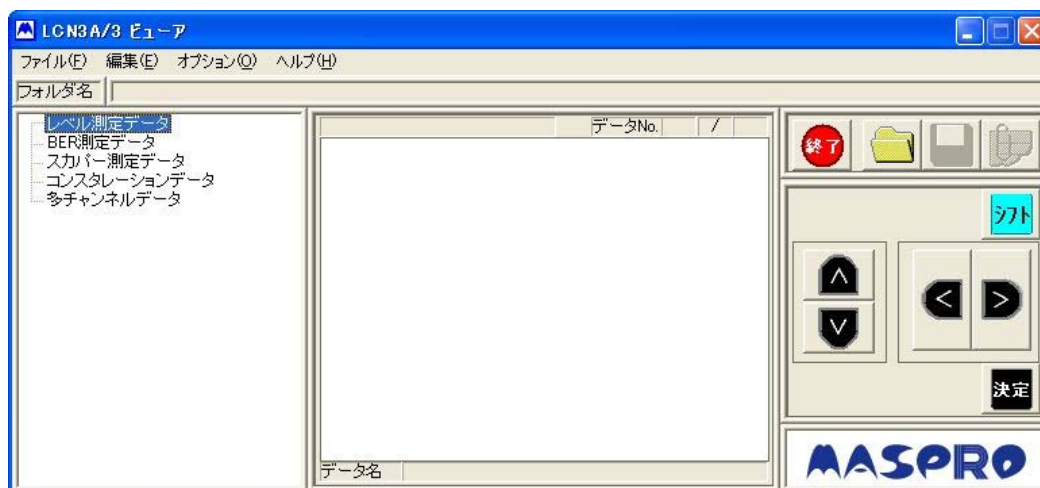
機能ボタン		パソコンのキーボード
データ切換ボタン		
		
チャンネル切換ボタン		
		
表示レベル範囲切換ボタン (多チャンネルデータ表示時)		
		
表示スケール切換ボタン (多チャンネルデータ表示時)		
		
決定ボタン		
シフトボタン		

操作説明 データ画面の表示

- ①パソコンの「スタート」メニューから「すべてのプログラム(P)」→「マスプロ電工」→「LCN3A／3 CSVビューア」をクリックして、ソフトウェアを起動します。



- ②LCN3A/3 CSV ビューアが表示されます。



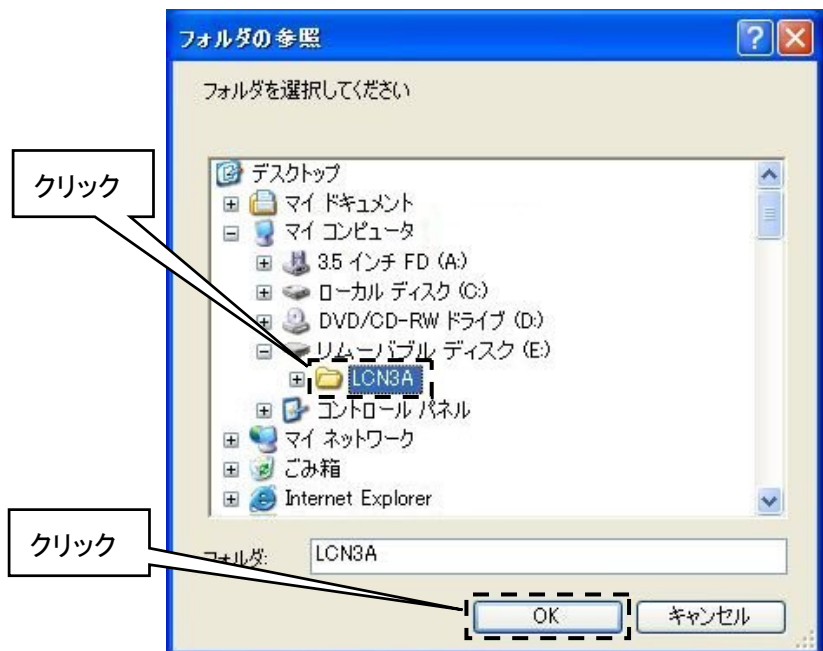
- ③フォルダ選択ボタン  またはツールバーの「ファイル(F)」メニューの「フォルダ選択(O)」をクリックします。



操作説明 データ画面の表示つき

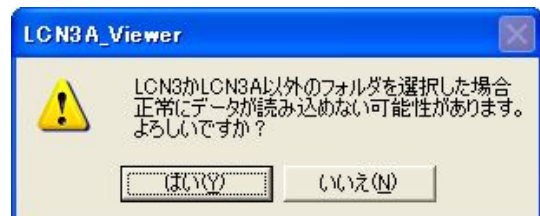
- ④「フォルダの参照」の画面が表示されたら、フォルダ名が「LCN3A」または「LCN3」のフォルダ（SD メモリーカードに保存されているフォルダ）をクリックします。

- ⑤「OK」をクリックします。

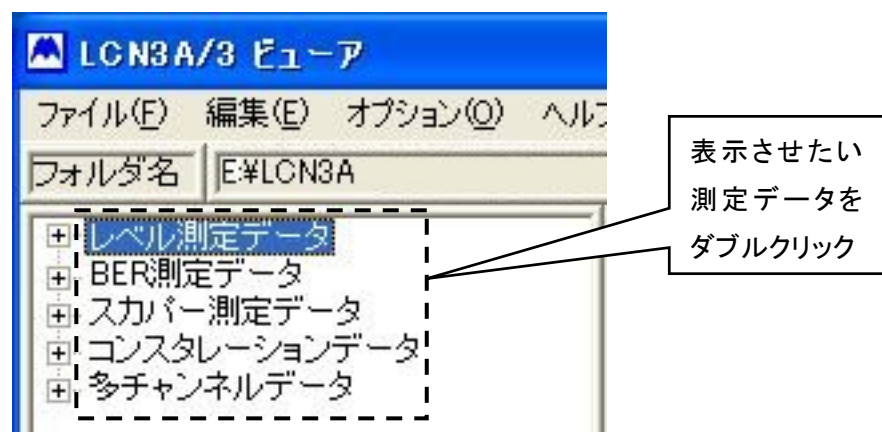


ご注意

「LCN3A」または「LCN3」以外のフォルダを選ぶと、警告が表示されます。
この場合、「いいえ(N)」をクリックして、再度、フォルダ名が「LCN3A」または「LCN3」のフォルダをクリックしてください。

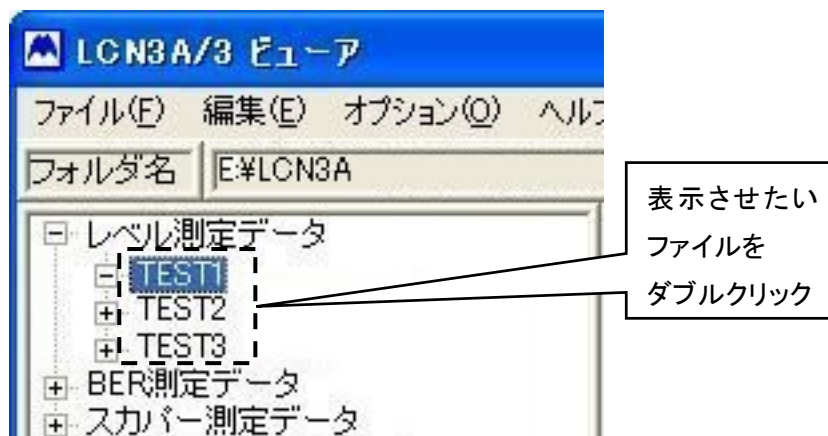


- ⑥データ用ツリーウィンドウで、表示させたい測定データをダブルクリックします。

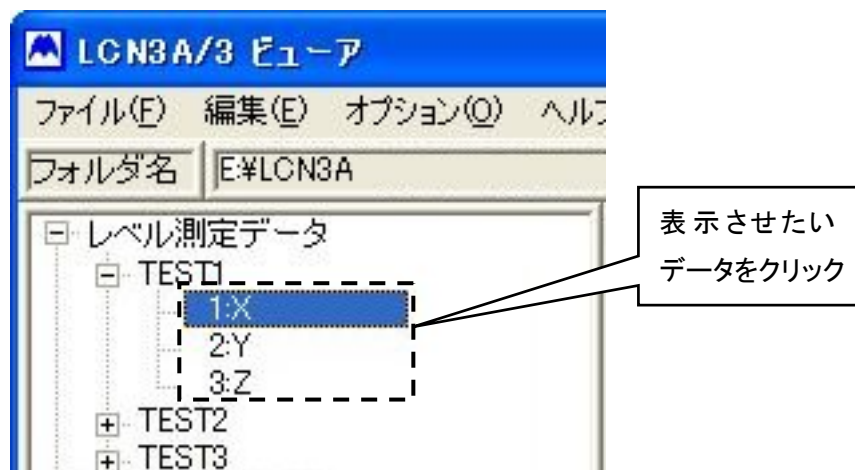


操作説明 データ画面の表示つづき

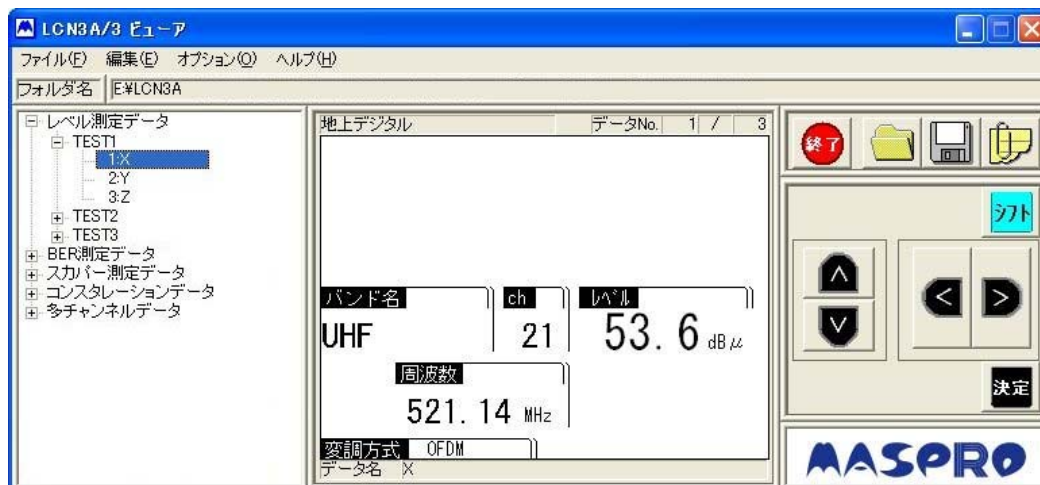
- ⑦ファイル名が表示されたら、表示させたいファイルをダブルクリックします。



- ⑧データファイル名が表示されたら、表示させたいデータファイルをクリックします。



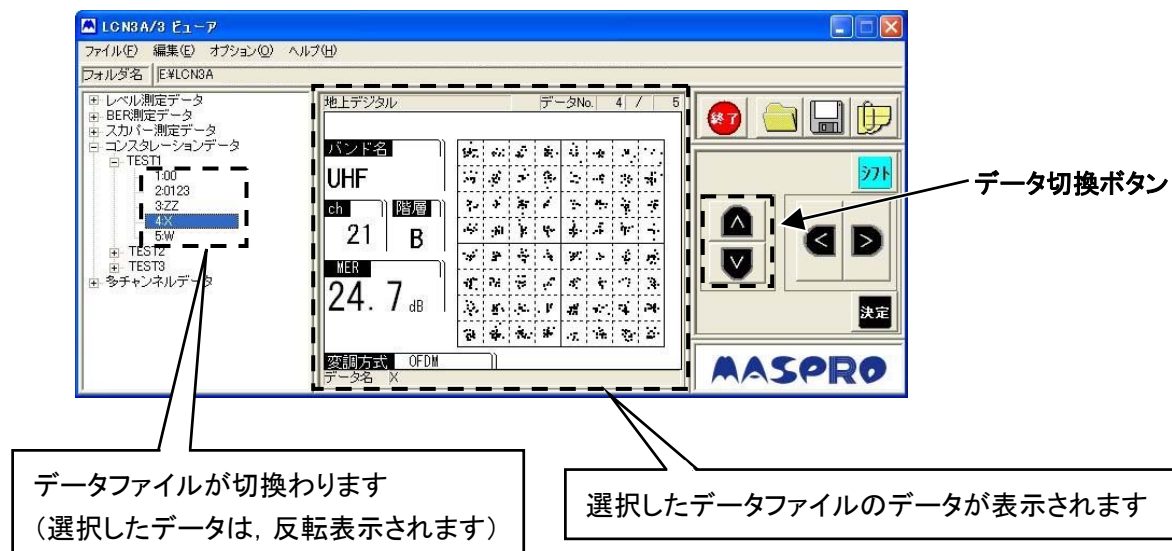
- ⑨データ表示ウィンドウにデータが表示されます。



操作説明 データ・チャンネルの切換え

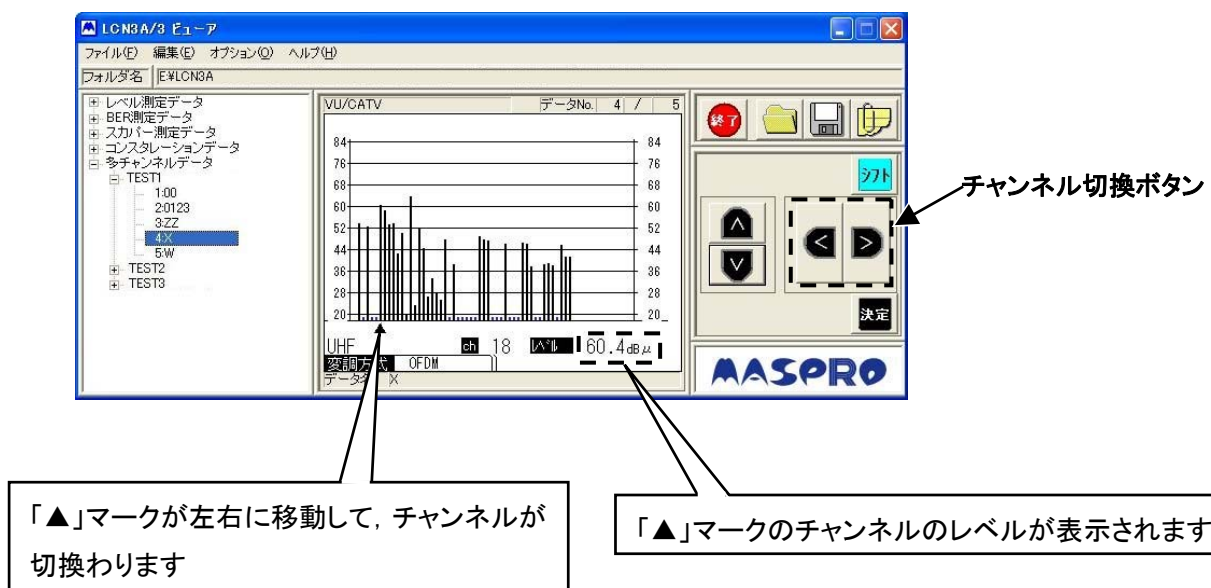
データの切換え

- ①データ切替ボタン   をクリックまたはパソコンのキーボードの   を押します。
- ②データ用ツリーウィンドウで選択されているデータが切替わり、データ表示ウィンドウに表示されます。



チャンネルの切換え (多チャンネルデータ表示のみの機能です)

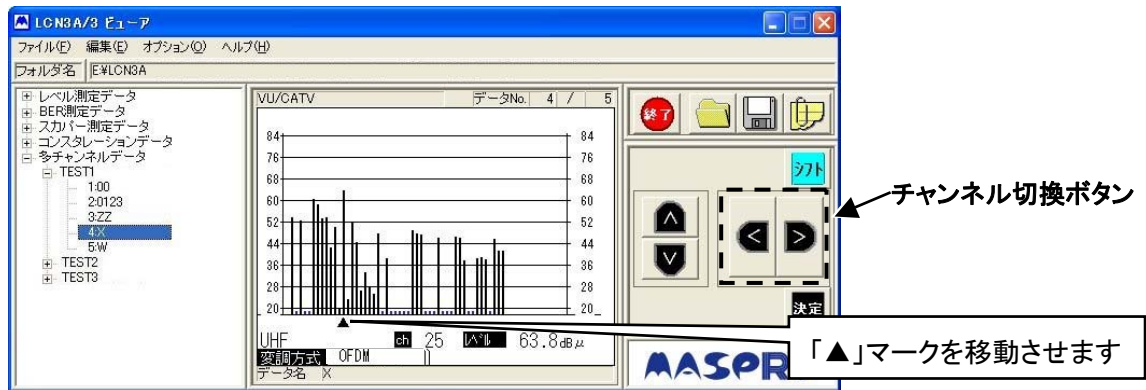
- ①チャンネル切替ボタン   をクリックまたはパソコンのキーボードの   を押します
- ②データ表示ウィンドウに表示されているカーソルの「▲」マークが左右に移動して、チャンネルが切替わり、レベルが表示されます。



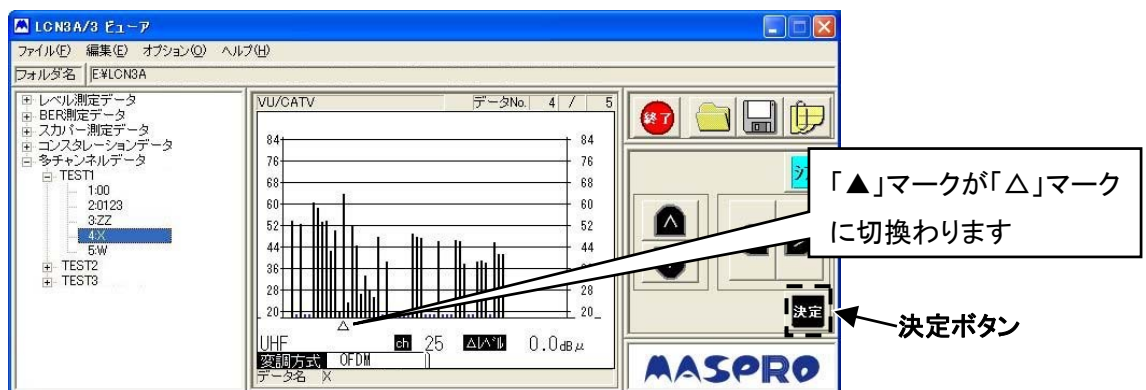
操作説明 レベル差の測定

チャンネル間のレベル差の計算（多チャンネルデータ表示のみの機能です）

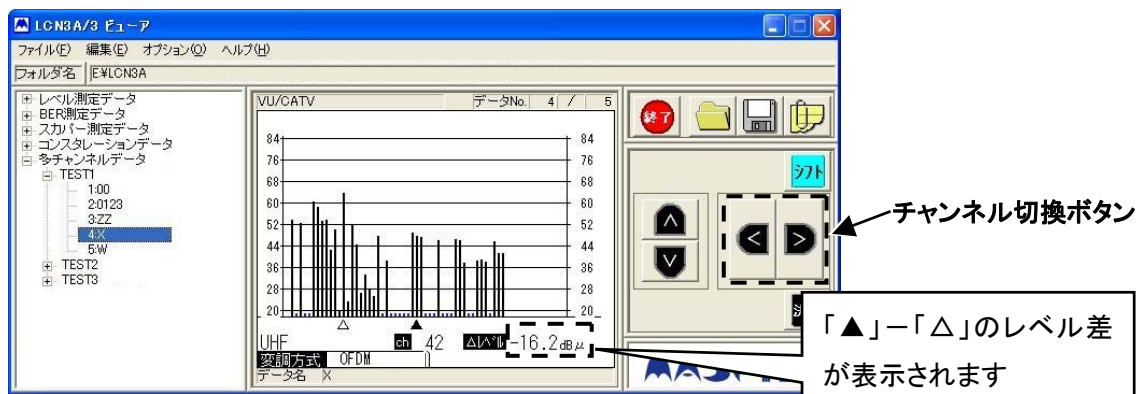
- ①チャンネル切換ボタン   をクリックまたはパソコンのキーボードの   を押し、カーソルの「▲」マークを移動させ、基準となるチャンネルを選びます。



- ②決定ボタン **決定** をクリックまたはパソコンのキーボードの **Enter** を押すと、カーソルの「▲」マークが「△」マークに変わり、基準となるチャンネルが設定されます。



- ③チャンネル切換ボタン   をクリックまたはパソコンのキーボードの   を押すと、新しいカーソルの「▲」マークが表示されます。この「▲」マークを移動して、レベル差を測定するチャンネルを選びます。（レベル差[「▲」のレベル-「△」のレベル]が表示されます）

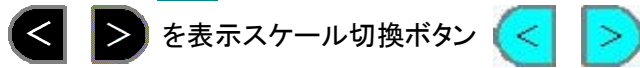


チャンネル間のレベル差の計算を解除するには、決定ボタン **決定** をクリックまたはパソコンのキーボードの **Enter** を押してください。

操作説明 表示スケール・表示レベル範囲の切換え

表示スケールの切換え (多チャンネルデータ表示のみの機能です)

①シフトボタン **シフト** をクリックして、チャンネル切換ボタン



にします。

②表示スケール切換ボタン **<** **>** をクリックまたは

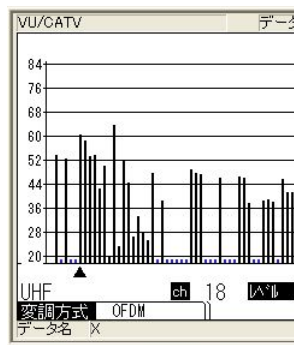
パソコンのキーボードの **<** **>** を押して、レベルが

読み取りやすい表示スケールを選びます。

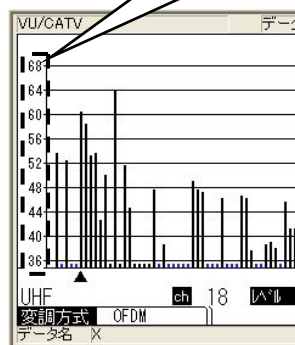
●表示スケールには、
8dB/div, 4dB/div, 2dB/div
があります。

●表示スケールは、レベル
チェッカーの表示と、一部
異なることがあります。

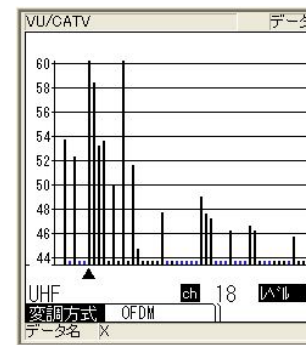
表示されているレベルのスケールが切替わります



表示スケール: 8dB/div



表示スケール: 4dB/div



表示スケール: 2dB/div

表示レベル範囲の切換え (多チャンネルデータ表示のみの機能です)

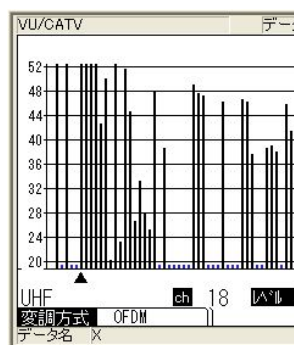
①シフトボタン **シフト** をクリックして、データ切換ボタン **▲** **▼** を表示レベル範囲切換ボタン



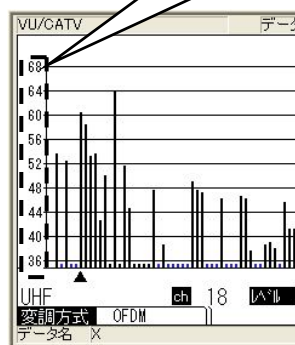
②表示レベル範囲切換ボタン **▲** **▼** をクリックまたはパソコンのキーボードの **↑** **↓**

を押して、レベルの最大値が読取れる表示レベル範囲を選びます。

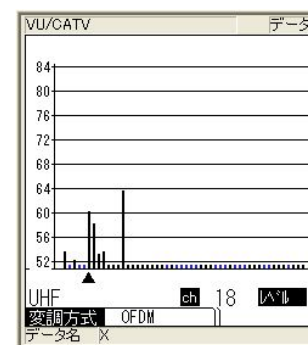
表示されているレベルの範囲が切替わります



表示レベル範囲: 20~52dB μ



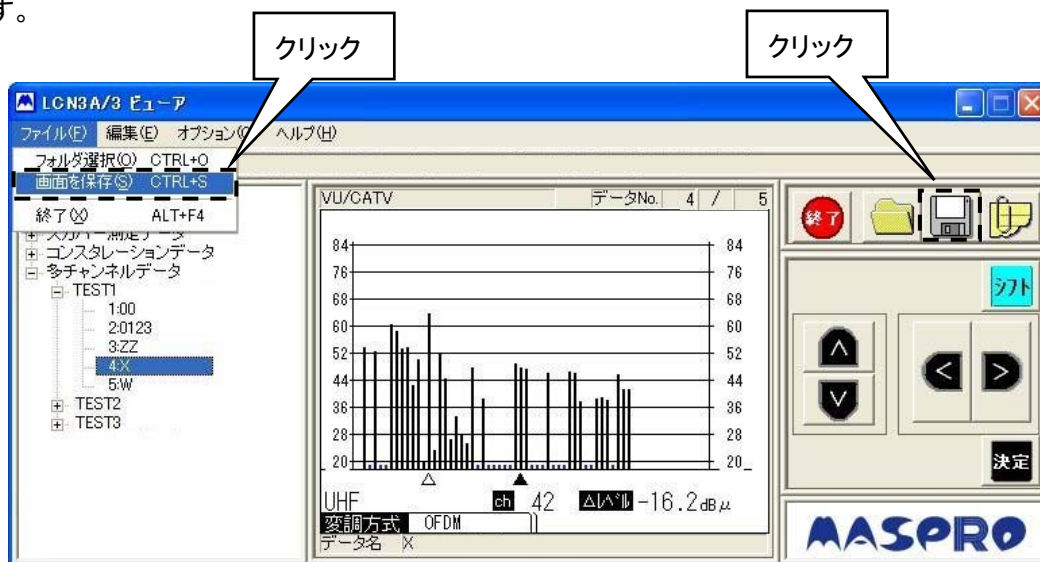
表示レベル範囲: 36~68dB μ



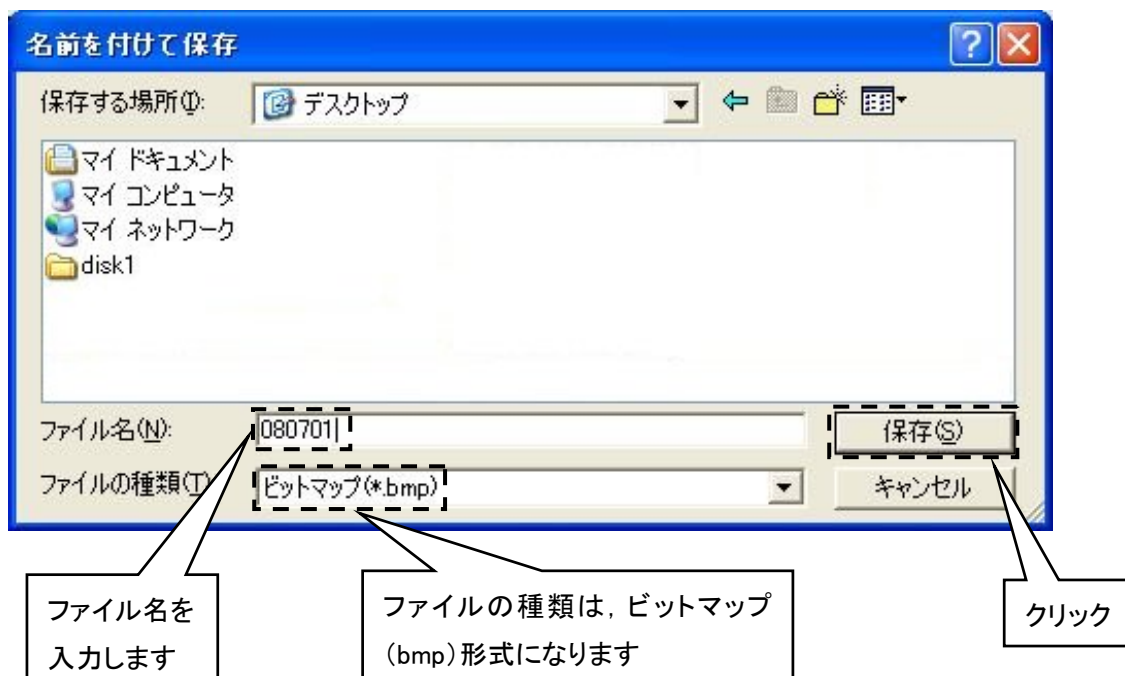
表示レベル範囲: 52~84dB μ

操作説明 データ画面の保存

- ①画面保存ボタン  またはツールバーの「ファイル(F)」メニューの「画面を保存(S)」をクリックします。

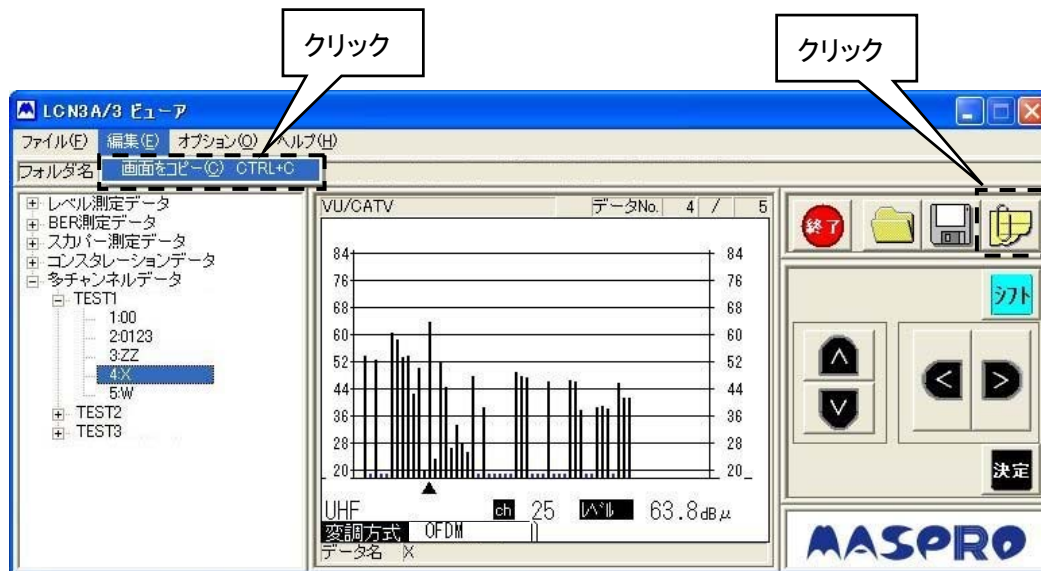


- ②「名前を付けて保存」の画面が表示されたら、保存する場所を指定して、ファイル名を入力し、「保存(S)」をクリックします。



操作説明 データ画面のコピー

画面コピーボタン  または「編集(E)」メニューの「画面をコピー(C)」をクリックすると、データ表示ウィンドウに表示されているデータ画面が、クリップボードにコピーされます。



Word®へのデータ画面の貼付け方法

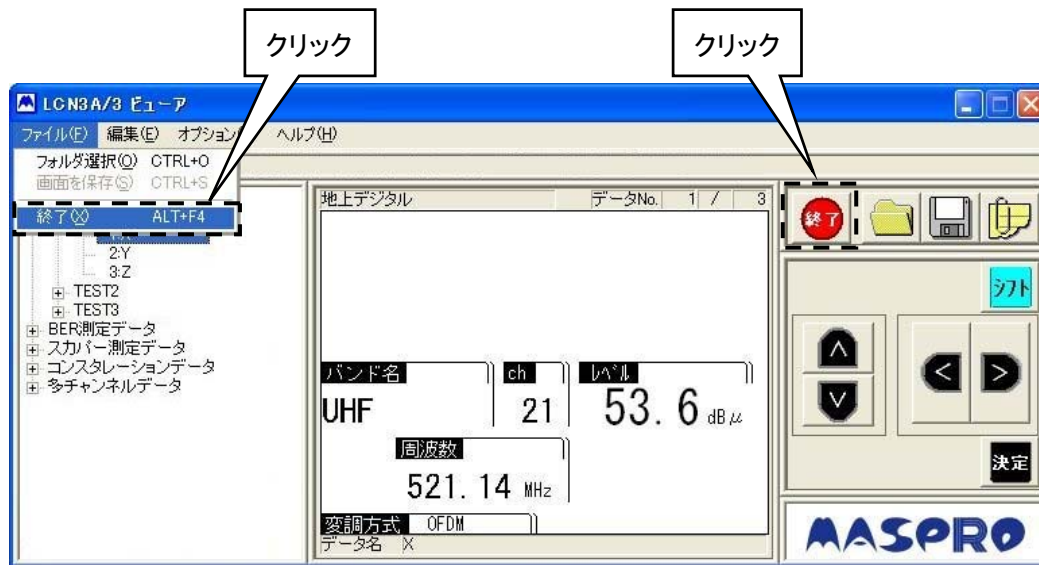
- ① LCN3A/3 CSV ビューアで、画面コピーボタン  または「編集(E)」メニューの「画面をコピー(C)」をクリックします。
- ② Word® で、「編集(E)」メニューの「貼り付け(P)」をクリックします。
- ③ LCN3A/3 CSV ビューアのデータ表示ウィンドウに表示されているデータ画面が Word® の文書に張付けられます。



Word® の画面

操作説明 ソフトウェアの終了

①終了ボタン  またはツールバーの「ファイル(F)」メニューの「終了(X)」をクリックします。



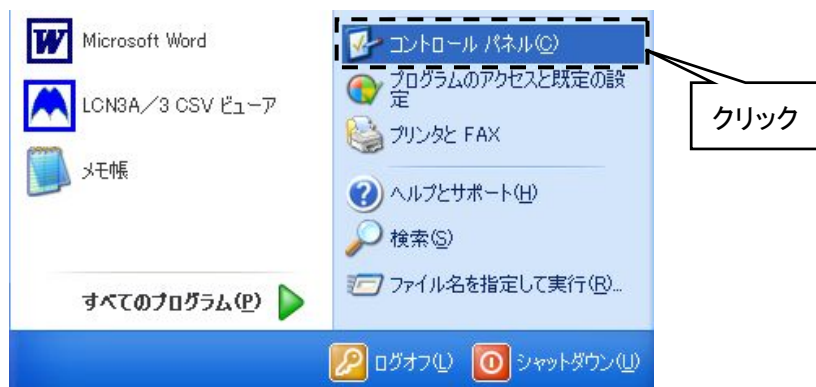
②終了の確認画面が表示されたら、「はい(Y)」をクリックして、ソフトウェア(LCN3A/3 CSV ビューア)を終了します。



ソフトウェアが不用になったとき

ソフトウェアのアンインストール

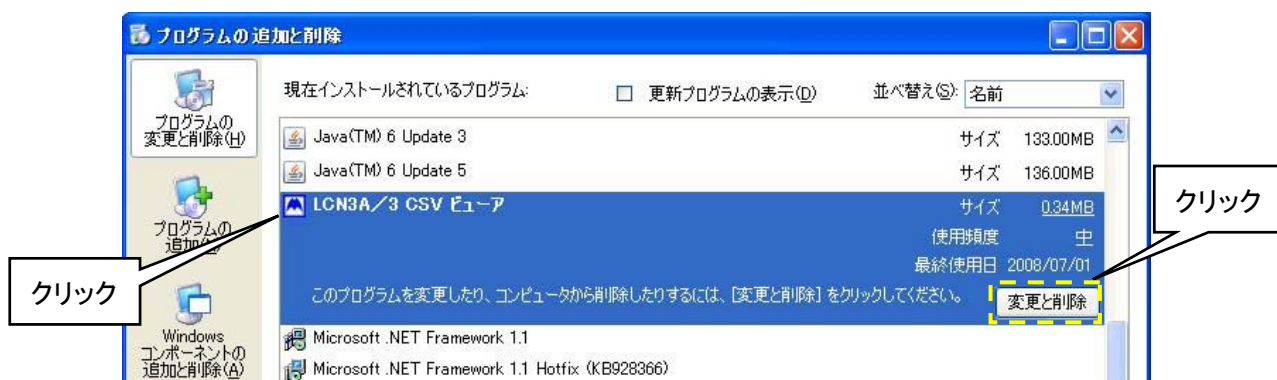
①パソコンの「スタート」メニューの「コントロールパネル(C)」をクリックします。



②「コントロールパネル」の画面で「プログラムの追加と削除」をダブルクリックします。



③「LCN3A/3 CSV ビューア」をクリックし、「変更と削除」をクリックします。



④「はい」をクリックすると、「LCN3A/3 CSV ビューア」がアンインストールされます。

